

SUSE Linux 15.3

Supplement for Service Pack for ProLiant 2021.04.0 Gen10

リリースノート

2021 年 9 月

法律および通知情報

© Copyright 2015– 2017 Hewlett Packard Enterprise Development LP

ドキュメント履歴:

| リリース日 | 説明 |
|------------|-----|
| 2021 年 9 月 | 最終版 |

目次

| | |
|--|---|
| 目次 | 3 |
| 概要 | 4 |
| アップデートの推奨事項 | 4 |
| 整合性 | 4 |
| 変更の概要 | 5 |
| 重要な注意 | 5 |
| リリースの概要 | 5 |
| 互換性 | 5 |
| サポート | 6 |
| 前提条件 | 6 |
| Linux 上での SUM の実行 | 6 |
| 展開の手順 | 7 |
| コンポーネントリリースノート | 7 |
| コンテンツレポート | 9 |
| SLES15 SP3 supplement for Gen10only SPP のコンテンツ | 9 |

概要

Service Pack for ProLiant (SPP) サプリメントは、展開ツールとして SUM を含むソフトウェアおよび/またはファームウェアコンポーネントを含めたバンドルです。SPP のコンポーネントと連動していない新しいオペレーティングシステムのアップデートまたは SPP に含まれていない機能をサポートすることが可能です。サプリメントに含まれるソフトウェアおよびファームウェアは、通常の SPP のリリースサイクル外で必要とされる機能のサポートを提供します。サプリメントは、必要なときに HP がドライバーのサポートを提供することができるため、カスタマーは完全な SPP が利用可能になるのを待つ必要がなくなります。

各 SPP サプリメントのバージョン番号は、対応する SPP のバージョンと一致しています。サプリメントのリリースノートが提供され、バンドル内のコンポーネントに関する情報が記載されます。サプリメントのコンテンツが Linux コンポーネントを含む場合、コンポーネントは Linux Software Delivery Repository (SDR) でも利用可能です。いったんリリースされたら、SPP サプリメントのコンテンツの機能が次の利用可能な SPP に含まれます。

2020.03.2 以降、追加の Gen10 製品のサプリメント SPP リリースがあります。

SPP に関連付けられたホットフィックスは、SPP サプリメントでも動作します。ホットフィックスが、サプリメントでサポートされているオペレーティングシステムをサポートしているかどうかを確認する必要があります。SPP ホットフィックスについて詳しくは、[SPP 情報ライブラリページ](#)にある SPP のリリースノートを参照してください。

このサプリメントは、SUSE Linux 15.3 Supplement for Gen10 Service Pack for ProLiant 2021.04.0 で、HPE ProLiant 製品に SUSE LINUX 15.3 のサポートを提供します。これは SUSE LINUX 15.3 専用のリリースで、SPP 2021.04.0 で動作するために設計されました。

SUSE LINUX 15.3 でサポートされるサーバーについて詳しくは、OS サポートサイト: <http://www.hpe.com/servers/ossupport> を参照してください。

| 製品名 | コメント |
|--|--|
| SLES15 SP3 supplement for Gen10only SPP バージョン 2021.04.0 | ソフトウェアコンポーネントを含むバンドル ファイル名: gen10supsp-2021.04.sles15.3.en.tar.gz |

アップデートの推奨事項

オプション - ご使用のシステムが記載された修正に影響する場合、またはこのバージョンで提供される拡張機能を使用する場合、このバージョンにアップデートする必要があります。

整合性

変更の概要

重要な注意

この文章全体で使用されているサプリメント、Service Pack for ProLiant または SPP の用語は、明示的に述べない限り、概要セクションの表の配布物のすべてを示しています。

- ⚠ **任意のコンポーネントをシステムにインストールする前に、インストール手順で問題が発生した場合にシステムの最新のバックアップが利用できることを確認してください。**

リリースの概要

SUSE Linux 15.3 Supplement for Service Pack for ProLiant Gen10 のリリースの概要は以下のとおりです。

SUSE Linux 15.3 のサポートが追加されました。

このサプリメントに含まれるドライバーの代わりに、SUSE LINUX 15.3 ディストリビューションのドライバーを使用することも選択できます。ディストリビューションの最初のリリースのドライバーは、この時点では HPE の追加機能のすべてが含まれていないことがあります。これらの問題は将来のリリースで解決されます。

互換性

このサプリメントは、Gen10 Only SPP 2021.04.0 に対応しています。

SUM およびこの Service Pack for ProLiant (SPP)のサプリメントで提供されるすべてのコンポーネントは、一緒にテストされ、Service Pack for ProLiant 内の他のコンポーネントの依存関係を満たしています。

以下の製品に同梱されているソフトウェアとファームウェアコンポーネントを使用しているシステムは、簡単にこの SPP のコンポーネントに移行することができますようになります。

| 製品 | バージョン |
|---------------------------|-----------|
| Service Pack for ProLiant | 2021.04.0 |
| | 2020.09.1 |
| | 2020.03.2 |

サポート

HPE は、各 SPP バージョンを 12 か月間サポートします。ユーザーは、SPP の以前のバージョンが 12 か月のサポート期間内にある限り、以前のバージョンからこのバージョンにアップデートすることを選択することが可能です。これにより、ユーザーが 12 か月のサポート期間内に中間リリースをスキップして、SPP を直接アップデートすることができます。この SPP に移行可能な以前の SPP に含まれるコンポーネントの詳細については、[互換性ページの表](#)を参照してください。

このサプリメントのサポート期間は、これに対応する SPP 2021.04.0 のサポート期間に揃えられています。

前提条件

Linux 上での SUM の実行

⚠ インストール処理に失敗したときのために、ターゲットシステムにソフトウェアアップデートをインストールする前に、ターゲットシステムの最新のバックアップがとられていることを確認してください。

Linux オペレーティングシステムのリモートターゲットシステムで SUM を正常に展開するには、以下が利用可能であることが必要です

- libcrypt.so
- libcrypt.so.1
- /usr/lib/libqldsmdm.so
- /usr/lib64/libqldsmdm-x86_64.so
- /lib/cim/libqldsmdm.so
- /usr/lib/libemsdmdm.so
- /usr/lib64/libemsdmdm.so
- /lib/cim/libemsdmdm.so
- /usr/lib/bfahbaapi.so
- /usr/lib64/bfahbaapi.so
- /lib/cim/bfahbaapi.so
- linux-vdso.so.1
- /lib64/libcrypt.so.1
- /lib64/libpthread.so.0
- /lib64/libz.so.1
- /lib64/libdl.so.2
- /lib64/librt.so.1
- /usr/lib64/libstdc++.so.6
- /lib64/libm.so.6
- /lib64/libgcc_s.so.1
- /lib64/libc.so.6
- /lib64/ld-linux-x86-64.so.2

展開の手順

このサブリメントは、オペレーティングシステムのインストール後に使用するよう設計されています。これにより、ドライバーのアップデートと、HPE ユーティリティ(ヘルスや iLO ドライバーなど)およびエージェント(サーバー、NIC、およびストレージ)のインストールが可能になります。

サポートされている Linux オペレーティングシステム上で SPP サプリメントおよびそれに対応する SPP を使用することにより、標準の Linux インストールツール(YUM/Zypper)または HPE 管理ツール(SUM/OneView)のいずれかを選択して以下のことを実行できます。

- サプリメントおよび SPP で提供されているソフトウェアおよびファームウェアを使用します。
- SPP で提供されているファームウェアを使用し、Software Delivery Repository <https://downloads.linux.hpe.com/SDR> からソフトウェアを入手します。
- SPP で提供されるファームウェアおよびソフトウェアユーティリティと、オペレーティングシステムのディストリビューションから入手可能なドライバーを使用します。

コンポーネントは所定の展開に応じて、SUM カスタムベースラインを使用して単一の ISO に組み合わせたり、別のパッケージとして適用したりできます。

注記: Gen10 iLO 5 Linux および iLO 5 ノードのみ-iLO レポジトリを管理するには、[iLO レポジトリオプション]タブを選択します。(SUM を GUI モードで実行する場合)。

選択したコンポーネントを iLO レポジトリにアップロードし、インストールセットを作成するには、コンポーネントをインストールセットとして iLO レポジトリに保存を選択します。SUM によって自動的に名前と説明が作成されますが、インストールセットの名前と説明を編集することができます。このインストールセットを使用して、今後、サーバーコンポーネントをロールバックできます。名前と説明は 63 文字に制限されており、使用できる特殊文字は-と_だけです。

コンポーネントリリースノート

SLES15 SP3 supplement for Gen10 Only SPP v2021.05.0 のリリースノート

[ドライバー - ストレージコントローラー](#)

[ソフトウェア - Lights-Out マネジメント](#)

[ソフトウェア - システムマネジメント](#)

[ドライバー - ストレージコントローラー](#)

[先頭](#)

HPE ProLiant Gen10 Smart アレイコントローラー(64 ビット)ドライバー for SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit)

バージョン: 2.1.12-025 (推奨)

ファイル名: smartpqi-kmp-default-2.1.12-025.sles15sp2.x86_64.compsig; smartpqi-kmp-default-2.1.12-025.sles15sp2.x86_64.rpm; smartpqi-kmp-default-2.1.12-025.sles15sp3.x86_64.compsig; smartpqi-kmp-default-2.1.12-025.sles15sp3.x86_64.rpm

改善点

- SLES15 SP3 OS のサポートを追加しました。

サポートされるデバイスおよび機能

このドライバーディスクでサポートされる SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit)カーネルは、次のとおりです。
-default - SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit)および今後の errata カーネル。

ソフトウェア - Lights-Out マネジメント

[先頭](#)

HPE Lights-Out オンライン設定ユーティリティ for Linux (AMD64/EM64T)

バージョン: 5.6.0-0 (オプション)

ファイル名: hponcfg-5.6.0-0.x86_64.compsig; hponcfg-5.6.0-0.x86_64.rpm

前提条件

このユーティリティは、以下の最小ファームウェアバージョンを必要とします。

- Integrated Lights-Out 3 ファームウェアバージョン 1.00 以降
- Integrated Lights-Out 4 ファームウェアバージョン 1.00 以降
- Integrated Lights-Out 5 ファームウェアバージョン 1.20 以降

マネジメントインターフェイスドライバーおよびマネジメントエージェントはサーバーに必ずインストールされていなければなりません。

iLO 5 の場合は、上記のパッケージに加え、openssl v1.0.x 以降が必要です。

openssl を手動でコンパイルおよびインストールしたり、意図的に /usr/bin/openssl を再配置している場合は、PATH 環境変数を設定し、正しい意図した openssl に HPONCFG をダイレクトする必要があります。

修正

複数の 64 ビット openssl がインストールされている場合、HPONCFG が openssl ライブラリを検出できないという問題を修正しました。

改善点

製品名を HPE Lights-Out オンライン構成ユーティリティ for Linux (AMD64/EM64T)にアップデートしました。

ソフトウェア - システムマネジメント

[先頭](#)

Agentless Management Service (iLO 5) for SUSE Linux Enterprise Server 15

バージョン: 2.4.1 (オプション)

ファイル名: amsd-2.4.1-1571.4.sles15.x86_64.compsig; amsd-2.4.1-1571.4.sles15.x86_64.rpm

前提条件

- amsd は、HPE Gen10/Gen10 Plus サーバー上のみでサポートされています。
- amsd は、SNMP サポートを提供している iLO 5 サービスに情報を提供します。
- 要件:
 - 最低限必要な iLO 5 ファームウェアバージョン = 1.1
 - サポートされる最小 OS バージョン = SUSE Linux Enterprise Server 15

修正

以下を修正しました:

- カスタマーアドバイザー [a00053824en_us](https://support.hpe.com/hpsc/public/docDisplay?docId=emr_na-a00111063en_us) で概説されている少量のメモリークに対処しました。
- smad からユーザーに次の報告が定期的発生する場合があります: No response from iLO for Hello。 iLO との接続が失われた後、再接続を試行するためにサブエージェントの CPU 使用率が高くなる可能性があります。この問題はカスタマーアドバイザー https://support.hpe.com/hpsc/public/docDisplay?docId=emr_na-a00111063en_us に文書化されています。
- AMSD 構成がエージェントモードである間、cpqlde サービスを開始できません。
- 一部のコーナーケースでのバッファオーバーフローの問題に対処しました。
- サポートされているプラットフォームのリストに記載されていない新しい AMD サーバーに対応するためのメタデータのアップデート。

改善点

このリリースでは、以下の機能強化が行われています。

- iLO との堅牢な通信を強化します。拡張機能には、適切なプロセスが存在し、OS 信号の処理があります。
- SMA ログインシステムを強化して、通信イベントの記録を改善します。
- AMSD は、非同期情報を回避するために、Open NIC コントローラー SN が iLO と連携することを報告します。

コンテンツレポート

SLES15 SP3 supplement for Gen10only SPP のコンテンツ

次の表は、この SLES15 SP3 supplement for Gen10only SPP のすべてのソフトウェアとファームウェアの一覧です。この成果物について詳しくは、www.hpe.com/servers/spp/download を参照してください。

| 製品カテゴリ | コンポーネントタイトル | バージョン | リリース日 | ファイル名 |
|----------------------------|--|------------|-------------|--|
| アプリケーション - システムマネジメント | Integrated Smart Update Tools for Linux x64 | 2.8.0.0 | 2020年6月27日 | sut-2.8.0-26.linux.x86_64.rpm |
| ドライバー - ストレージコントローラー | HPE ProLiant Gen10 Smart アレイコントローラー(64ビット)ドライバー for SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit) | 2.1.12-025 | 2021年6月3日 | smartpqi-kmp-default-2.1.12-025.sles15sp2.x86_64.rpm smartpqi-kmp-default-2.1.12-025.sles15sp3.x86_64.rpm |
| ドライバー - ストレージコントローラー | SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit)用 HPE ProLiant Smart アレイコントローラー(64-bit)ドライバー | 3.4.20-210 | 2021年6月6日 | hpsa-kmp-default-3.4.20-210.sles15sp3.x86_64.rpm hpsa-kmp-default-3.4.20-210.sles15sp2.x86_64.rpm |
| ドライバー - ストレージコントローラー | SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit)用 HPE Dynamic Smart アレイ B140i SATA RAID コントローラードライバー | 1.2.10-196 | 2020年6月27日 | hpdsa-kmp-default-1.2.10-196.sles15sp3.x86_64.rpm hpdsa-kmp-default-1.2.10-196.sles15sp2.x86_64.rpm |
| ソフトウェア - Lights-Out マネジメント | HPE Lights-Out オンライン設定ユーティリティ for Linux (AMD64/EM64T) | 5.6.0-0 | 2020年6月27日 | hponcfg-5.6.0-0.x86_64.rpm |
| ソフトウェア - システムマネジメント | HPE システムヘルスアプリケーションおよびコマンドラインユーティリティ for SUSE LINUX Enterprise Server 15 | 10.9.2 | 2019年11月21日 | hp-health-10.92-6.6.sles15.x86_64.rpm |

| | | | | |
|-----------------------------|--|----------------|--------------------------|--|
| ソフトウェア - システム マネジメント | Agentless Management Service (iLO 5) for SUSE Linux Enterprise Server 15 | 2.4.1 | 2021 年 5 月 21 日 | amsd-2.4.1- 1571.4.sles15.x86_64.rpm |
| ソフトウェア - システム マネジメント | HPE SNMP エージェント for SUSE LINUX Enterprise Server 15 | 10.9.3 | 2021 年 4 月 22 日 | hp-snmp-agents-10.93- 680.4.sles15.x86_64.rpm |
| ソフトウェア - システム マネジメント | HPE ProLiant Agentless Management Service for SUSE LINUX Enterprise Server 15 | 2.10.3 | 2021 年 4 月 22 日 | hp-ams-2.10.3- 877.3.sles15.x86_64.rpm |
| ソフトウェア - システム マネジメント | HPE System Management Homepage テンプレート for Linux | 10.8.1 | 2019 年 2 月 15 日 | hp-smh-templates-10.8.1- 1487.3.noarch.rpm |
| ソフトウェア - ドライバー アップデート | SUSE LINUX Enterprise Server 15 (64-bit)用 HPE Dynamic Smart アレイ B140i SATA RAID コントローラードライバー | 1.2.10- 196 | 2020 年 6 月 27 日 | |

この表には 11 個の項目があります。